

北村たかゆきと一緒に「住むならやっぱり関」を考える通信

コクリエ・セキ

2024冬
第3号

Co-Creation

10月議会のご報告

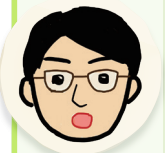
こんにちは、関市議の北村です。この通信では毎回の定例議会についてご報告してまいります。10月は北村にとって2度目となる議会がありました。一般質問で北村が質問しました「若者の活躍支援」について、質問要旨と市の回答をお伝えいたします。



若者のチャレンジがあふれるまちづくり

ユースセンターを関へ

北村から提案!



関市の現在の若者支援について、「若者の盛り上がりを取りこぼしている」「意識の高い若者にしか届かない」「学校教員の熱意で保持できている」と私は感じております。関市の若者支援は、次のステップへ進むべき段階にあると思います。それが私はユースセンターの設置だと考えます。

先日、「ユースセンターが関にあったら」をテーマに自主勉強会を開催した折、市内の女子高生から「関に無いから、長鉄に乗って郡上まで通っている。ユースセンターは楽しい。」



もし通えてなかったら、東京でいうところのトー横キッズ※になっていたかもしれないとの話がありました。「関にも是非ほしい」との声が集まりました。

※新宿の路地裏にたむろする若者の集団

ユースセンターには若者の成長を手助けする専門スタッフが居り、若者にとって自由に安心して過ごせる居場所であり、やりたいことを実現できる場になります。また、専門スタッフが学校の探究の授業を支援することも可能です。次なる若者支援施策として、このような場と機能が必要だと考えます。

ユースセンターとは

国は「こどもの居場所づくり」を政策として掲げ、子ども家庭庁は「子どもたちが自己肯定感や自己有用感を高めて幸せな状態で成長できるよう多様な居場所を用意すること」を推進しており、家でも学校でもない、子どもたちにとって第三の居場所として、ユースセンターを設置する動きが全国に広がっています。

若者の生活圏にある

専門スタッフが居る

中学生～20代を想定

利用料無料

郡上市ユースセンター「トイ・ボックス(愛称)」 (郡上市八幡町)

中学生の「やりたい」に、自分たちで取り組んでいました。
(5月22日視察)

大画面でみんなでゲーム大会をやりたい!

▶▶▶▶ スマブラの大会を開催中(視察時)

プリクラを地元で撮りたい!

▶▶▶▶ 自分たちで交渉し、プリクラ機を市内に設置実現



市の回答

ユースセンターに関係する部署による横断的な内部組織をつくり、まずは、ユースセンターのニーズと機能等を検討し、設置の可否を検討します。一旦、来年度の若者活躍推進事業に含め、試行的な設置を検討してまいります。

北村たかゆき

プロフィール

岐阜県関市出身。1980年生まれ。関幼稚園、安桜小学校、緑ヶ丘中学校、関高等学校、金沢大学法学部、名古屋大学大学院国際開発研究科修了。

石川県七尾市のまちづくりの株式会社から入社してまちづくりを学んだ後、名古屋市内の中間支援NPOに従事。その後、ふるさと関市でまちづくりNPOを立ち上げ、市民参加型フリーマガジン「ぶらめらん」を創刊。

2009年よりNPO法人が関市民活動センターの運営を受託。その他の主な歴任した役職；NPO法人ぎふNPOセンター副理事長／公益財団法人あいちコミュニティ財団理事、岐阜医療科学大学、岐阜大学非常勤講師／関有知高等学校 学校運営協議会委員／安桜保育園父母の会会長／安桜小学校PTA R5会計／関市社会福祉協議会評議員／社会福祉法人桜友会評議員 等

政治をあなたのお隣に

北村と一緒に
関市を考える場のご案内

きたむら月イチ勉強会

番外編

「どうする本町BASE」を開催

本町BASEが存続問題で揺れる中、中心市街地の方々が発起人になり、11月27日、今後を考える円卓会議が実施されました。発起人は、塚原雄飛男さん（せき商連理事長/ねりや）、冬頭映子さん（10CAFE）、亀山久美子さん（カフェ マビッシュ）、古田敦資さん（関市虎屋）の4名。

当日は、利用者や商店街の方など、総勢60名の方がお越しになり、本町BASEが満員となりました。様々な参加者から、本町BASEへの想いを話していただきました。



妻がマレーシア人で、マレーシア料理を本町BASEで出店した。以前は岐阜市に住んでいたが、本町BASEでのつながりもできて、家族で武儀に住み始めた。

去年は関有知高2年生が探究学習「せきうちマルシェ」で本町BASEへも出店した。地域の人にも支えられて、とてもいい経験となった。今後もまちなかでやっていきたいと思っている。

出店者が偏っていると言われるが、初めての人は申し込みにも慣れて常連さんが先に押さえてしまうというのが実際のところ。出店したい人はまだまだいる。

なんのつながりもなかった自分が、ここに来て、BASEスタッフから紹介してもらえて、大きなイベントができた。

入りづらい内輪の雰囲気がある。もっと開いていかないと。

きたむらベンチ

ただベンチに座って北村と話す時間。

冬は寒いので、室内に入って暖まりながらお話ししましょう。春が来るまでは夕方4時～5時です。

1月 9日(火) 11日(木) 15日(月)
18日(木) 22日(月) 26日(金)
31日(水)

2月 5日(月) 8日(木) 13日(火)
16日(金) 19日(月) 22日(木)
26日(月) 28日(水)

3月 議会があるので、
また議会の予定が出てから
お知らせいたします。

みんなで議案を読む会

10月3日に開催し、「10月議会にかけられた議案」を読みました。約10名の方にご参加いただけました。ありがとうございます。

ザビエル山田作

「4コママンガ」 関商工・建築科卒業。20代を建築作業員として過ごす。「ビジネスジャンプ」でデビュー。『週刊実話』で好評連載中。関市に住み、パチンコ屋ダイナムにたまに出没。



とても熱気のある会となりました。その後、512名の請願人の署名が集まって、議会へ「本町BASEの1年延長を求める請願書」が提出され、足立将裕議員と北村が紹介議員となりました。

みなさんと共有したい! ~10月議会質問から見た関の数字~ 議会答弁より

学校給食無償化には 4億5千万 円/年 の予算が必要	障がい者手帳新規交付件数 年度 R2 350 R3 371 R4 359	ふるさと納税 国の基準厳格化により 関市では 180品目が取扱中止に。 (約12億円の減額)	小瀬輪銅のR5年度 会期158日のうち 127回 開催 乗船者は延べ 6135人 前年 4436人から38.3%増	野良猫避妊手術補助金 R4(10月開始) 件数 17件 98,000円 R5(9月末現在) 16件
---	---	--	---	--

北村たかゆき後援会への入会をお願いします

北村たかゆき後援会事務所 〒501-3886 関市本町 6-24
 TEL 090-4327-9102
 email info@kitamuratakayuki.com



つながりましょう。そして一緒に考えましょう。

活動全容はこちら
公式HP
 ⇨⇨⇨



「関ジャーナル」



!! 活動を毎日発信中!!

まずは**LINE登録**をお願いします



LINEからお気軽に北村への意見・要望をどうぞ!!